

福精連

公益社団法人福岡県精神障害者福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50
電話092-292-0560 F A X 092-292-0561
e-mail: info@fukuseiren.com
ホームページ http://www.fukuseiren.com/
第91号 平成30年1月1日発行

新年の挨拶

あけましておめでとうございます。
清々しい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

永年の悲願であった交通運賃割引に関し、昨年は大きな前進がありました。
4月から西鉄電車・バスの割引が実現。合わせて昭和バス、堀川バスも割引を実施することになりました。また福岡市営地下鉄、北九州市営バスは当該在住者のみが割引の対象になりました。更にはタクシーも久留米地区や福岡地区（7市8町）の事業者の殆どが身体・知的障がい者同様、1割引で利用できることになりました。

JR・航空機・高速料金などについては身体・知的との差が解消されておらず、これからの課題です。

一方、障がい者差別解消法に関する条例は昨年10月施行されたものの、どのようなことが差別であるのか、ないのかを具体的に示すガイドライの整備はこれからで、今の状態では実効性が担保できないと思います。

平成30年度から障害者雇用促進法が改正される障害者雇用率が20%から22%となります。また精神障がい者の雇用も義務化されることになっています。平成29年度から県職員の障がい者新規採用時、精神障がい者も対象とすることになりました。

差別解消法が追い風となって、本当に差別のない社会が実現できるよう、関係者のみなさまと一緒に取り組んで参ります。これからも温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



公益社団法人
福岡県精神障害者福祉会連合会
会長 一木 猛

新年の挨拶



家族相談の集計表

月	件数
4月	71
5月	89
6月	94
7月	72
8月	80
9月	81
10月	81
11月	121
計	689

本年度の家族相談11月まで
689件(昨年度TOTAL:1,169件)
電話相談は平日午後1時～4時まで福精連事務局と福岡、筑後、北九州地区で曜日ごとに担当を決めて受付けており、様々な相談が寄せられています。

平成29年度こころの健康づくり大会 (平成29年11月2日)

アトラクション「風の仲間たちコンサート」に関わって感じたこと 社会福祉法人 風（アトリエのぞみ・カフェさくら 富来 雄）

今回の大会参加者が約290名とお聞きしました。私は7月の第1回企画運営会議より参加させて頂き、9月末の第2回、更には10月の最終調整会議、そして11月2日の本番を迎えました。紙芝居の映像歌・ダンスと様々な形で、心の健康について、また心の病の正しい理解についてお伝えすることが出来て良かったと思います。会場となった福岡市東区千早の「なみきスクエア（なみきホール）」はとても大きなホールなので緊張しましたが、楽しくパフォーマンスをすることができ、会場の皆さんが音楽に合わせて手拍子をしてくださったこともうれしかったです。参加のみんなも大きな自信が持てたと喜んでいました。また、授産品の販売もあり、私たちの生産活動についても知って頂くことが出来たことは喜びです。今後もこのような機会を通して、啓発活動を継続して行きます。出演の機会を作って頂き、有難うございました。

【精神保健福祉事業功労者表彰】
平成29年度
こころの健康づくり大会において、福精連関係で2個人3団体の方が授与されました。（敬称略）
【福岡県知事表彰】
・山口由紀子
（ハイソ福祉会理事長・八女作業所所長）
・社会福祉法人あかつき会 コリボ北九州城野
（代表 中山貴子）
【福岡県地域精神保健協議会長表彰】
・高橋和枝（はまゆづ福社会）
・粕屋地区精神障害者福祉会 ヒューマン21（会長 一木 猛）
・特定非営利活動法人
北九州精神障害者福祉会連合会
（理事長 江上義盛）



【平成二十九年 拡大会議/理事会】

十月二十七日午後1時より福精連拡大会議を開催しました。年度中間総括を意味するこの会議に家族会・事業所・作業所から二十六名の方に参加頂きました。

会議では、まず「みんなのつとめ岡山大会」(十月十九日～二十日)の報告があり、特に分科会「親亡き後の事が心配」に追加頂いたGHオークマ馬場さんより、暖かくなるような次のコメントが紹介されました。

①支援者に囲まれた環境にあるので何も心配していない。
②当事者の息子さんは、自分の事より親の貴方達の余生を案じたくて欲しい。大会の詳細は別途報告があります。

次に福岡県との障がい者福祉政策要望協議では、全体として前向きな回答は得られませんでした。県職員採用試験の応募対象に今年から精神障がい者が追加され、応募があったと聞いています。交通運賃割引の取り組みでは、タクシーにおいて福岡都市圏・筑後ブロック圏で割引導入が進みました。北九州市営バスについては、十一月より市外者を含む精神障がい者が割引対象となります。福精連は十一月からイベントが目白押しです。特に十一月二十六日から第一回福精連大会は、会場が朝倉市です。復興支援の意味からも皆さんで応援しましょう。議題の最後に、「障害者」の文字表記を今後「障がい者」とします。

拡大会議の後半は、福精連会長 一木 猛より、「粕屋地区家族会活動から福精連活動まで」と題し、六十分にわたり話しをして頂きました。福精連会員の前でのこのような話しは初めてだということ、貴重な時間を皆さんで共有出来ました。

拡大会議に先立つ、十時三十分より第三回理事会を開催しました。障害者の文字表記を「障がい者」とすることを決め、その中で組織名の変更も同時にとの意見が出て、次回理事会の検討課題としました。福岡県障害者差別条例のガイドラインが見直し状況にあること、今年度精神保健福祉事業功労者表彰で福精連関連で、個人2・団体3の功績が認められました。

金子勇人理事より「親が心の病を持つ子どもの交流会(福岡)」の立ち上げ報告があり、福精連が後援者となり全面的に協力することになりました。



行事案内

【第3回運営委員会】
【精神障害者間の支援者の養成研修】
平成30年1月30日(火)
時間：①10時30分 ②13時
場所：春日クローバープラザ
講師：内野俊郎氏(久留米大学講師)
講師：奥田和男氏(奈良県連会長)
テーマ「福祉医療制度について」
【事業所部会】
【家族・職員研修会】
平成30年2月23日(金)
時間：①13時 ②14時
場所：吉塚会議室
講師：松下航氏
(久留米市南部障害者基幹相談支援センター長)
テーマ「事業所職員に求められるもの」
【第4回運営委員会】
平成30年3月9日(金)
時間：14時
場所：吉塚会議室
【第4回理事会】
【平成30年度予算総論】
平成30年3月23日(金)
時間：①10時30分 ②13時
場所：吉塚会議室

【公明党福岡県本部との政策要望懇談会】
平成二十九年十一月二十五日(土)、十二月八日(金)の2日間に亘り開催されました。公明党は政策重視の視点から、様々な業界の要望並びに意見を聞き、国・県・市の政策に可能な限り反映して、地域の発展に全力で取り組むとの考えから今回の懇談会が設定されました。

寿防工業株式会社 様
キョウシン製薬株式会社 様
福岡県精神科病院協会 様
エイテックス株式会社 様
株式会社ちくしの郷・匠 様
(順不同)

右記団体様より支援金を頂きました。
心より感謝申し上げます。

平成二十九年 賛助会員のみなさま

〈団体会員〉
・パナソニック松丸会
・株式会社ちくしの郷・匠
・寿防工業株式会社
・鳥手そうめん販売株式会社
・医療法人みらい筑紫野病院
・医療法人桜珠会可也病院
・医療法人三池病院
・医療法人陽山会丸野クリニック
・医療法人成会要クリニック
・医療法人成会埋病院
・医療法人同仁会乙金病院
・医療法人光風会宗像病院
・医療法人成康会小倉病院
・医療法人社団飯盛会倉光病院
・医療法人緑心会福岡保健院
・直方鞍手地域家族会 なおみの会
・障害福祉サービス事業多機能型
・特定非営利活動法人 にじの会
・油山病院 家族会あけぼの会
・特定非営利活動法人 ワンハート陽だまり
・エイテックス株式会社
・カフェ ヒュッテ

〈個人会員〉
一木 猛
藤島美子
富田 義之
小野 雄史
宮崎 富夫
国房 稔代
佐々木秀美
榎橋 義一
金子 恭郎
國武 健治
石川 健治
小川 光香
齋藤 昭子
安部 昭子
藤井 清達
福田 清隆
(敬称略・順不同)

本 田 俊 蔵
田 川 裕 二
森 田 慶 一
阿 部 利 博
立 山 詢 子
今 山 由 紀
山 口 喜 則
福 橋 靖 洋
樋 口 喜 則
大 堂 定 治
石 河 定 治
土 肥 定 治
永 末 大 治
香 取 大 治
今 任 信 彦
金 子 勇 人

六 反 敏 裕
白 石 実 雄
大 平 守 男
内 原 輝 信
廣 津 重 信
渡 邊 真 里
野 澤 重 信
横 野 重 信
伊 藤 美 智 子
岸 深 愛 子
君 嶋 一 智 子
古 橋 雅 一 子
須 田 禮 子
江 里 口 充 子

この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

第1回福精連大会

〈家族・職員交流事業〉

〔平成二十九年十一月二十六日(日)〜二十七日(月)〕

昨年までの家族・職員交流宿泊研修会を、みんなねっと福岡大会と位置付ける意味で本年より福精連大会と致しました。一日目のメイン会場は朝倉市ヒートポート甘木。来賓挨拶では、まず朝倉市長の森田俊介様。7月の豪雨災害を見事なまでのリリーダシッパでここまで復興されています。引き続き福岡県こころの健康づくり室長・前原光博様。北筑後保健福祉環境事務所所長・宮崎親様より、其々に貴重なお話しを頂戴致しました。引き続きのご支援をお願い致します。

講演の最初は「利用者・家族のリハビリを目指して」と題し、千早ACTクリニック院長・渡邊真里子先生にACTの置かれた厳しい現状をお話し頂き、更にはACTへの期待・要望・願いが参加者の皆さんから強いメッセージで伝えられました。ACTは永遠の希望だから潰してはならない、ACTが多くの子ども達に行き渡るように等々。次に、大阪大学大学院准教授・藤山正子先生に「精神障がい者の家族への暴力というSOS」と題してお話し頂きました。参加者からは、当事者の家族への暴力という直接的なテーマでの話しを初めて聞いたという方が多く、当時の体験が生々しく思い出され、途中胸が苦しくなりましたが最後まで我慢して聞いて大変良かったという感想や当事者の「入院日記」では生の声が聞けて良かったとの声も聞かれた。

講演会の後、原鶴温泉「パレンス小野屋」に場所を移し、夕食懇親会を行った。講演頂いた先生方にも参加頂きました。翌日の自由討議「5分間スピーチ」では、家族・職員・施設長それぞれの立場から、七名の方に思いの丈を発言して頂きました。その後、朝倉市の観光スポーツを散策し、風食後解散した。



第10回全国精神保健福祉家族大会

みんなねっと岡山大会

〔みんなねっと岡山大会初めての参加での思い〕

平成29年10月19日(木)20日(金)倉敷市芸文館において「みんなねっと岡山大会」を開催しました。会場は芸文館は白壁の屋敷、倉敷川沿いの柳並木、歴史的なロマンを感じる倉敷・美観地区となっております。

私がこれまでに経験した、他の福祉分野の全国大会とは一味も二味も違うような感覚を覚える大会でありました。その大きな違いを感じたのは、第3分科会のコーディネーターの方が交通事故渋滞にて参加が遅れることとなり、話題提供者3名の方と受講者とのディスカッションと言った、ダイレクトコミュニケーションが行われ、熱気溢れた様はまるで水面下で泡が動いていたものが、水面上で一気に弾けるかのような受講参加者の意気が上がりました。この雰囲気会場だけに留まらず、日本中を駆け巡る日が来るように訴え続けることの必要性を強く感じました。大会終了後は美観地区観光散策ができ、過去・現在・未来を学ぶ大会でした。



平成29年度九州ブロック家族会精神保健福祉研修会・長崎大会

〔平成二十九年十二月五日(火)〜六日(水)〕

みんなねっと(全国精神保健福祉会連合会)九州ブロック長崎大会が長崎市で開催されました。「長崎から、精神保健福祉の未来へ」をテーマに、福岡から五七名もの多くの方に参加頂きました。一日目のメイン会場「長崎ブリックホール」で午後一時からの開始。「みんなねっと活動報告」「行政報告」に引き続き、基調講演では長崎で長年精神保健福祉に関われた、現日本赤十字社長崎原爆病院名誉院長「朝長万左男氏」の素晴らしいお話しを聞くことが出来ました。長崎の歴史を紐解きながら原爆被爆の前と後、医者として診る被爆者の惨状報告等々。平和と健康・人間の安全と国家の安全をテーマに話しがありました。特別演奏会では、掛屋剛志さん(二十五歳)が透き通った歌声とピアノ演奏で皆さんを魅了しましたが、視力と知的の複合障がいを持つ長崎県出身の掛屋さんの三十分間という短い時間ではありましたが、万来の拍手が送られました。

夜の懇親会では、恒例となった各県毎の余興も出て、賑やかな宴に皆さんご満悦の様子でした。

二日目第一会場では、記念講演「家族会これから」と題して国立精神神経医療研究センター上級専門職 大塚俊弘氏より、精神科医師として長崎県内で様々な職に携われた中で、精神障がい者家族会の今後の役割についての話しがあった。引き続きシンポジウムは「ありのままに住める共生社会を目指して」と題して家族・当事者・事業所スタッフ・医療者など六名の方の其々の立場でのお話しがあった。第二会場では終日「家族による家族学習会担当者研修会」が行われました。このプログラムの目的は「家族が元気になること」で、家族の孤立感を軽減すると共に、正しい知識や対応の仕方を学ぶことが出来るものです。



スポーツレクレーション大会

福岡ブロック合同スポーツ大会

ほのほのHAKATA 施設長 金子 勇人



9月20日(水)福岡市障がい者スポーツセンターにて「第21回福岡ブロック合同スポーツ大会」を実施しました。今年度は、競技種目を従来のソフトバレーから、みんなが参加しやすい競技を検討し、卓球バレーを行いました。当日は、福岡ブロック事業所13事業所15チーム240名近い参加者がありました。

大会までに、事業所で猛練習をしたり、ぶっつけ本番で大会に臨んだ事業所と様々でしたが、大会当日は参加チームを4グループに分け決勝トーナメント進出を目指し、幅広い年齢の選手でファイナルあり、鋭いサーブやブロックで大いに盛り上がりました。ソフトバレーでは体力的に参加出来なかった選手が、卓球バレーでは参加が出来たり楽しい時間を過ごすことが出来ました。

試合結果は「優勝ステッパップ」「準優勝ほのほのHAKATA」「三位利生院」となりました。最後にありますが、主催の福精連・主管の精福協・審判を行って頂いた福岡市スポーツ推進委員協議会・運営で協力頂いたふくふくプラザ・看護師さんの皆様のサポート頂き、無事大会を終える事が出来ました。ありがとうございました。御礼申し上げます。



筑後ブロック合同スポーツ大会

八女地域家族会 のぞみ会 会長 山口 由紀子

福岡県からの業務委託事業である「第二十二回福精連筑後ブロック・ふれあい大会」が、十月十三日(金)八女市総合体育館で開催されました。参加九事業所、当事者百三十名、家族三十二名、職員スタッフ他九十四名、計二百五十六名の参加となりました。

当日は、オープニングセレモニーとして、広川町健康隊の皆さんによる健康体操から幕を開けました。健康体操の田代先生は御年八〇歳を過ぎておられますが、元気に先頭に立たれて体操をして頂きました。又、競技では各作業所の皆さんが一丸となって取り組まれました。「けつ庄測定」「パン食い競争」「綱引き」「玉入れ」「対抗リレー」などです。種目ごとに大きな歓声が上がります。楽しいスポーツ大会になりました。

今回のスポーツ大会は「八女地域精神障害者家族会 のぞみ会」「社会福祉法人 桜園プラムの小怪」「社会福祉法人 ハイジ福祉会八女作業所」が主催し、南筑後保健福祉環境事務所、八女市、筑後市、広川町、各市町の社会福祉協議会、医療法人社団筑水会・総合型地域スポーツクラブSOUTHクラブ・八女地区障害者基幹相談支援センターリール様にご協力を頂きました。並びに実行委員の派遣までにご協力を頂きました。誠に有難いことで厚くお礼を申し上げます。ご報告に変えさせていただきます。



北九州ブロック合同スポーツ大会

みどりの会 会長 福岡 喜儀

福岡県の委託事業である「福精連北九州ブロック・グランドゴルフ大会」が、九月二十二日(金)北九州市八幡西区にある穴生ドームで開催されました。参加二十一チーム、応援者・審判員を含む二百十一名の参加となりました。

この大会の担当は、当初、私の所属する「みどりの会」でしたが、担当者が体調を崩し、急遽「はまゆう福祉会」への交代を余儀なくされました。大堂はまゆう理事長・植橋家族会会長には「一方ならぬご配慮とご足労をお掛けいたしました。

この場をお借りして御礼申し上げます。競技結果は団体の部で優勝「北九クローバー若松チーム」準優勝「はまゆうサポーターセンターEチーム」、個人の部で優勝「照本和徳さん(スマイル門司A)」準優勝「森田武浩さん(北九クローバー若松)」となりました。グランドゴルフに限らず何のスポーツでも同じかも知れませんが、たった20×30cmの所から目標の枠の中に入れようとして、玉を打つのですがちよと出てしまう。そのたびに大きな笑い拍手が飛び交いました。皆さん一生懸命でしたし、ホールインワンが出る大きな歓声上がり、大いに盛り上がりました。審判を務めていただいた日本グランドゴルフ協会北九州西部支部の皆様の温かいご指導により、一段とグランドゴルフの楽しさを感じる事が出来ました。有難うございました。

